

1



センリョウ

2



マンリョウ

3



ヤブコウジ

縁起物の赤い実が付きます。
千両は、葉の上、万両と藪柑子は実が下向きに付きます。
藪柑子は、十両とも呼ばれています。

4



オトメツバキ

5



クマザサ

名前の由来は、葉が越冬するときに縁が枯れて、縁取られるためのようです。クマドリが鮮やかです。

6



コクチナシ

7



雪吊り、霜除け

寒い地方では、雪で枝が折れるのを防ぐために設置します。東京では、雪が少ないので冬飾りの意味合いで季節を感じていただければと思います。雪除けのワラボッチは父、母、子を表しています。



番号の場所で
咲いています。



花 づ こ よ み

2020年
12月28日
212号

発行
公財)東京動物園協会
井の頭自然文化園

リスの小径裏築山に、冬の風物詩、雪吊りと霜除けを設置しました。
山野草園内で、縁起物の千両、万両、藪柑子が赤い実をつけ、
新年の準備をしています。